

マージョ総研

東京オフィスをミッドタウン・タワーに移転

大都市圏での事業基盤整う

マージョジャパンのグループ企業であるマージョ総研は、8月1日付で東京オフィスを東京都港区のミッドタウン・タワーに移転した。ミッドタウン・タワーにはマージョジャパンの本社が入居しており、今後は同じオフィスで業務に当たることで、これまで以上のシナジーの発揮が期待されている。同社は2019年2月に大阪支店をマージョジャパン大阪支社と同じビルに移転しており、今回の東京オフィスの移転で、大阪と東京という大都市圏での事業基盤が整ったかたちだ。マージョ総研の清岡義教社長は「マージョジャパンのグループ企業になって3年半がたつが、グローバルカンパニーの一員であるという意識が浸透したことにより従業員のモチベーションは上がっている。また、取り扱える商品、提供できるサービスの幅も広がりを見せ、多様性のある働き方の導入で生産性も上がり、業績は伸び続けている。オフィスの移転により、今後はさらに成長を加速させていきたい」と語る。

中堅企業セグメント対応強化

マージョ総研(当時は(株)保険総合研究所)はその取り組みに早い段階から参画し、18年3月にマージョジャパンに発行済株式を100%譲渡し、グループ会社の一員となった。19年2月には同社が基盤を置く関西で、大阪支店をマージョジャパン大阪支社と同じビル内

に移動し、21年1月には社名をマージョ総研に変更した。7月には社内ネットワークも統合した。マージョジャパンで

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

は、顧客の規模に応じた適切なサービスの提供に重きを置いており、中小企業から大企業に至るまで、企業の売上規模に応じた適切なサービスを提供している。マージョ総研は主として中小・中堅企業向けのリスクマネジメントサービスを提供する核となる

外で現地生産をしていたりする中小・中堅企業向けのサービスは主にマージョジャパンで提供する。こうしたサービスでは、グローバルなマージョネットワークを動員する機会が多いためだ。

氏は「既契約企業に対しては、マージョのグローバルな知見を生かしながら、これまで以上に高品質なサービスを提供する」と語る。

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に



清岡氏

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に

マージョ総研の事業に